【がん種】 食道癌
【レジメン名】 FP+RT③
【登録番号】 100407
【1コースの期間】 8週間
【総コース数】 根治的：1コース（終了後にFP③CCRT後を2コース施行）
【催吐性リスク】 高度：シスプラチン、軽度：5-FU
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント（炎症性）：シスプラチン, 5-FU
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 Jpn J Clin Oncol 43:608-615, 2013.

【点滴の時間】 [day1～, 29～]103時間
【費用】 編集中
【その他】 対象患者：原則StageⅡ及びⅢ

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日																																						
					1	2	3	4	5	…	8	9	10	11	12	…	15	16	17	18	19	…	22	23	24	25	26	…	29	30	31	32	33	…	36	37	38	39	40	…	56
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ＆フラッシュ	○																							○												
2	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00～	○																							○												
3	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○																							○												
4	生理食塩液 250mL プロイメンド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○																							○												
5	生理食塩液 100mL アロキシ静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○																							○												
6	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○																							○												
7	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○																							○												
8	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 75 mg/m2	側管	90分 遮光	○																							○												
9	生理食塩液 500mL 5-FU注 10のソルデム3Aと同時に開始	1 B 1000 mg/m2	側管	24時間	○																							○												
10	ソルデム3A 500mL 9の5-FUと同時に開始	1 B	側管	90分	○																							○												
11	ラクテック注 500mL	1 B	側管	9時間　残破棄	○																							○												
12	ソルデム3A 500mL	1 B	側管	12時間 AM0:00～		○	○																						○	○											
13	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00～		○																							○												
14	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00～			○	○																						○	○											
15	ラクテック注 500mL	1 B	側管	12時間		○	○																						○	○											
16	生理食塩液 100mL	1 B	メイン	キープ＆フラッシュ		○	○	○																					○	○	○										
17	生理食塩液 500mL 5-FU注	1 B 1000 mg/m2	側管	24時間		○	○	○																					○	○	○										
18	放射線	1.8 Gy/回		1日1回抗がん剤投与終了後	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○						